江戸川区立本一色小学校校長 和田敏郎

本校の教育活動に関するアンケートの考察

昨年12月に実施させていただきました教育活動に関するアンケートの集計を行い、考察させていただきましたので、 報告いたします。

裏面の表は、それぞれの項目についての評価の割合(%)で記載しております。下記以降は、それをもとにした考察です。ご覧ください。

将来を見据えた教育の推進

「教育目標の周知」「学校教育活動のお知らせ」「あすなろ班活動(異学年交流)を通し、思いやりの心を育む」 「健康や食に関する指導の充実」の項目において、「そう思う」と「そう思う部分もある」が90%以上でした。 昨年度より割合が大きくなっているので、今後も職員全体で積極的に取り組んでまいります。

「ICT機器の効果的な活用」については、「そう思う部分もある」以上が74%でしたが、「あまりそう思わない」以下が19%という結果でした。本校の実態としては、昨年より多岐に渡った活用をしております。

例:デジタル教科書、ワード、パワーポイント、NHK for School、Teams、Forms、カメラ機能、クラスルーム、iMovie(動画編集)、GarageBand(作曲アプリ)、プログラミング、インターネットやデジタル図鑑を使った検索、タブレットを活用したSNS指導等

次年度は、学校公開や保護者会等で普段の ICT 機器の活用を見ていただけるよう努めてまいります。

教育活動の充実

「学習の基本的知識や技能が身に付くようにしている」と「考える力が身に付くような授業」において、85%以上のよい評価をいただきました。今後も、各授業で問題解決型の学習を行い、特別活動の時間も含めて「自分で考える力」の指導に力を入れてまいります。

一方で、「児童の習熟度に合わせた指導」において、「あまりそう思わない」や「わからない」という声が最も多く挙がりました。毎時間、分かりやすい授業と個別指導に力を入れ、職員同士で授業を参観し合い改善点を確認するなど、努力してまいります。

健全育成の充実

基本的な生活習慣を身に付けられるようにするために、家庭と協力して指導を行うことについては74%という良い評価をいただきました。今年度も新型コロナ対策の項目を設けましたが、マスクの着用、こまめな手洗い・うがい、消毒等も毎日声をかけています。教室・廊下・トイレ等、児童が触る箇所は下校後に消毒し感染症対策を徹底しております。今後とも一人一人の児童の必要に応じ、連絡帳・電話・面談・タブレット端末等で丁寧に指導を進めてまいります。また、安全に学校生活を送れるようにするための計画的な取り組みについても92%という高い評価をいただきました。引き続き安心・安全な学校生活が送れるよう、全校で計画的に進めてまいります。

一方、「いじめ・不登校に応じ、未然防止と早期対応に努めている。」の項目については、「わからない」が 32%でした。本校では、年に複数回アンケートをとったり、「学校いじめ対策委員会」を設け、研修を重ねた りしております。また、ホームページにも「いじめ基本方針」を載せさせていただいております。保護者の皆様に 伝わる努力をしてまいります。

特別支援教育の充実

「特別支援教育に関わる校内体制、相談体制が整っている」という項目に関しては「そう思う部分もある」以上の評価が51%でした。本一色小学校では月曜日にスクールカウンセラーの先生が在校しています。ご家庭での悩みをより専門的に相談したい場合や深い悩みについて担任以外にも相談する選択肢があることを、年度当初に限らず周知していきます。また、「教職員は、児童の抱える様々な悩み、不安を受けとめ、温かく対応している」の項目に関しては「そう思う部分もある」以上の評価が79%でした。今後も児童の思いをよく聞き、必要に応じて保護者の方とお話しする機会を設けることで、お子さんが楽しく学校に通えるよう教職員一同努力してまいります。